

広報

いかた

伊方保育所

主な内容

義援金について	P2~3
新規就業者支援対策事業	P6
くらしのカレンダー	P23

5

2011
No.074



4月2日、女川町への支援物資を役場前で搬入

広がる支援の輪

東日本大震災の復興支援に

ご協力ありがとうございます

3月11日に発生した東日本大震災は東北、関東地方にかつてないほどの被害をもたらしました。

被災地を支援するため、伊方町は被災地支援本部を設置し、支援活動を行っています。

また、町民の皆さまに町及び伊方町社会福祉協議会から各地区の区長さんを通じて、義援金の協力依頼を行い、多くの方にご協力をいただきと共に支援物資についても多大なご支援をいただきました。

更に、町から義援金5千万円を送金すると共に、県への支援物資提供、宮城県女川町への救援物資送付などを行いました。



救援物資出発式でメッセージと目録を手渡す山下町長

伊方町の支援の動き

3月15日(火)

- ・ 県危機管理課より、支援要請のあった物資(アルファ米1,900食、スープ類3,150食、水1,900本/1.5L)を県消防学校へ搬送
- ・ 義援金箱設置(本庁ロビー、瀬戸・三崎総合支所ロビー)

3月16日(水)

- ・ 県と市町の支援物資到着(宮城県大河原合同庁舎)

3月17日(木)

- ・ 県へ、伊方町保存の「放射線防護具」を送付
- (タイベック300、靴カバー300、ゴム手袋300、マスク100、マスク用カートリッジ200)

3月18日(金)

- ・ 義援金募集協議(町、社会福祉協議会)各地区区長さん宛に、町民への義援金募集の協力依頼(義援金受付窓口は社会福祉協議会)

伊方町社会福祉協議会 から義援金の報告

義援金については、3月18日現在、約412万円が伊方町社会福祉協議会に寄せられています。

この金額は各地区から集められたお金や社会福祉協議会、役場に設置した募金箱等に入られたお金、各種団体等からのお金などです。

皆さんの思いの詰まった義援金は社会福祉協議会から日本赤十字社及び共同募金会を通じ、被災者に届けられます。

義援金を寄せられた主な団体(順不同)

泉教室 温芸会 池田製材所 亀ヶ瀬 戸陶製材の会 堀本さくらの会 串さくらの会 三崎高校生徒会 朝日共販(株)

皆さまへのお礼

東日本大震災で被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

3月11日に発生した東日本大震災に対し、伊方町社会福祉協議会では、町と連携して町内の皆さまに義援金をお願い致しましたところ、皆さまのご理解により多大なご支援を賜りました。

義援金をお寄せいただきましたました町民の皆さまと、呼びかけをしていただいた各区長さまをはじめ各種団体等の皆さまに心から厚くお礼申し上げます。

伊方町社会福祉協議会
会長 西川一彌



義援金募金箱は、社会福祉協議会各事務所及び役場、瀬戸・三崎総合支所の各ロビーに設置しています。引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。

被災地支援に職員を派遣

4月10日から、役場職員の河野知子保健師が被災地の岩手県釜石保健所に災害支援員として派遣されました。

出発前に山下町長が「大変重要な任務であるので、頑張ってもらいたい。」と激励しました。

河野保健師は、「役に立てるよう頑張ります。」と決意を話していました。



岩手県への派遣が決まり、山下町長から激励を受ける河野保健師

義援金詐欺にご注意!

東日本大震災に関して、義援金や救援金などの名目でお金をだまし取る事件が発生しています。

電話や訪問などにより、義援金の振込依頼があっても、安易に振り込まないようお願いいたします。

おかしいと感じたり、だまされたと思ったら、八幡浜警察署にご相談ください。

八幡浜警察署
TEL 22-0110

3月28日(月)
・議員全員協議会

町被災地支援対策本部の設置と経緯について

全原協等の対応について
救援物資について
災害たすけあい義援金について
予算について

3月29日(火)

町PTA連合会長から支援物資の搬送協力依頼

3月31日(木)

・町からの義援金5千万円を愛媛県町村会へ送金

4月2日(土)

・女川町への救援物資搬送、出発
紙コップ、紙皿、わりばし各3万個、菓子パン1万個、下着・くつ下5箱、清見タンゴール100箱、PTA連合の支援物資

4月4日(月)

・女川町への救援物資到着
(女川第2小学校体育館)

4月10日(日)

・人的支援1名
派遣期間 4月10日(日) ~ 4月18日(月)

派遣先 岩手県釜石市

派遣職員 中央保健センター
河野知子保健師

よるこびの風薫るまち 伊方

「協働・共生・個性を大切に、一人ひとりがキラリと光るまちづくり」を目指して

平成23年度 一般会計予算

93億4,667万2千円 (前年度比11.5%増)



平成23年度予算が議会で承認

平成23年度当初予算が、3月10日(木)から15日(火)までの会期で開催された町議会第24回定例会で承認されました。

一般会計は、93億4,667万2千円、前年度対比11.5%、9億6,519万1千円の増額となっております。

第一次産業の活性化、少子高齢化対策、過疎化対策等に取り組むための予算編成としています。

主な事業としては、介護保険施設整備の補助金、道路新設改良事業、前の川河川改修事業及び伊方スポーツセンター改修事業などが盛り込まれています。

一般会計予算 歳入・歳出内訳

用語解説

地方交付税 全国どの市町村でも同じサービスが行われるために国から配分されるお金。

町税 町民税や固定資産税など町民の方が納める税金。

繰入金 一般会計、特別会計及び基金の間で相互に資金運用するお金。

県支出金 町が行う事業に対して県から交付される、使い道が決められているお金。

国庫支出金 町が行う事業に対して国から交付される、使い道が決められているお金。

町債 住宅ローンのように長期に渡って返済する借入金。

議会費 議会の運営に使われるお金。

総務費 役場の運営に使われるお金。

民生費 福祉などに使われるお金。

衛生費 健康増進、環境保全などに使われるお金。

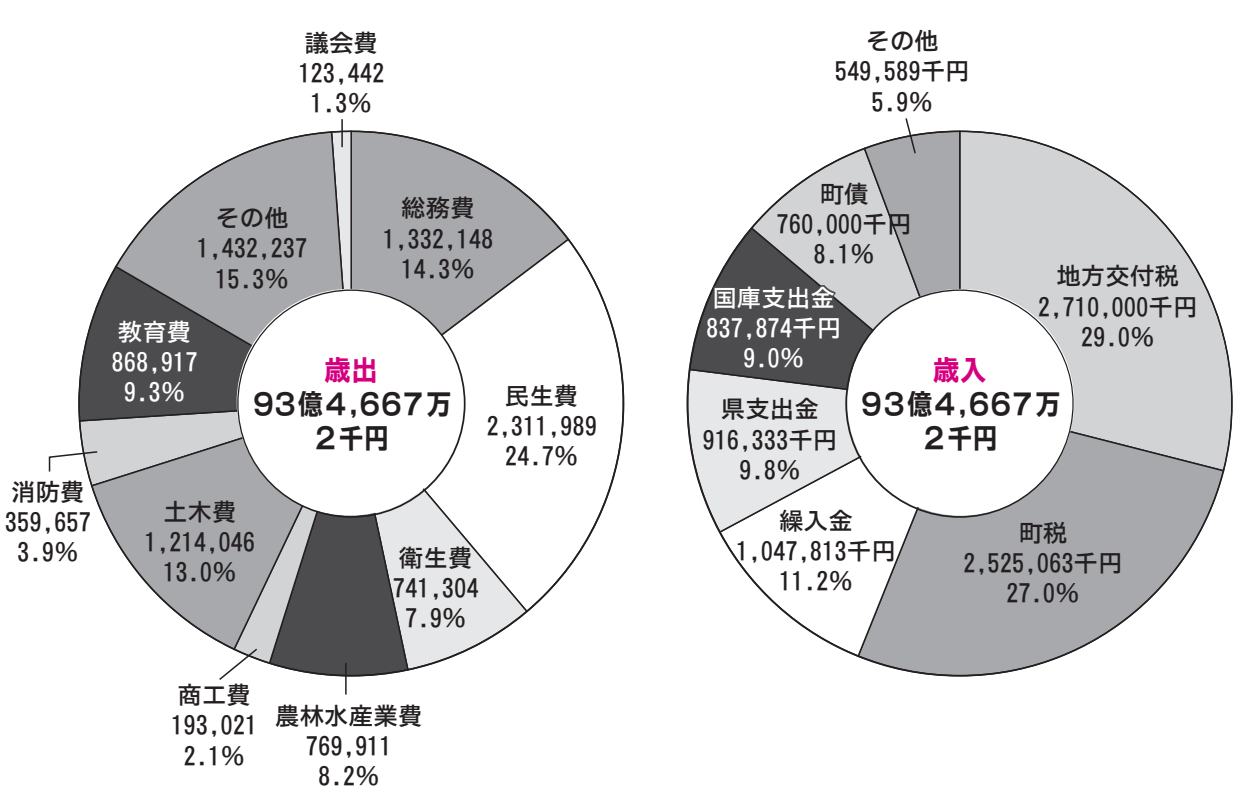
農林水産業費 農林水産業の振興などに使われるお金。

商工費 商工業や観光の振興などに使われるお金。

土木費 道路、港湾整備などに使われるお金。

消防費 消防活動、救急、防火活動などに使われるお金。

教育費 学校教育や生涯学習に使われるお金。



会計別当初予算額

(単位：千円)

区分	会計名	予算額	対前年度伸率(%)
普通会計	一般会計	9,346,672	11.5
	学校給食会計	41,877	△5.6
	住宅新築資金等貸付事業会計	1,307	△19.6
	計	9,389,856	11.4
特別会計	国民健康保険会計	2,390,374	△2.3
	・事業勘定	1,722,261	△2.4
	・直営診療施設勘定	668,113	△1.9
	港湾整備事業会計	12,303	△62.9
	老人保健会計	—	皆減
	後期高齢者医療保険会計	158,741	△1.9
	介護保険会計	1,060,338	△0.7
	介護サービス会計	15,906	1.7
	公共下水道事業会計	633,382	△5.0
	小規模下水道事業会計	154,505	△53.7
	特定地域生活排水処理事業会計	49,030	△14.1
	風力発電事業会計	44,209	3.5
	計	4,518,788	△6.4
企業会計	水道事業会計	404,779	△1.6
合計	14,313,423	4.7	

一般会計予算の主な新規事業

(単位：千円)

事業内容	予算額
子宮頸がん等予防ワクチン接種の実施	18,121
介護保険施設整備の補助	550,000
小中学校の入学経費を助成	2,800
小学校の耐震診断を実施	7,449
町民会館の改修設計	9,993
スポーツセンターの改修	103,488
前の川の河川改修	118,663
伊方港(大浜)護岸の改良	40,000
湊浦に整備する公営住宅の調査設計	16,969
危険廃屋の解体経費を助成	2,500
火災警報器の無償貸与を実施	10,000
新規就業者に対し技術支援・経済支援を実施	6,000
労働力軽減のための単軌道更新に対する補助	63,000
農産物集出荷(カラーリング)施設の改修補助	48,750
稚貝・稚魚の放流事業を実施	10,000
八幡浜漁協の冷凍冷蔵施設整備を補助	9,698
木製魚礁の設置	20,000
瀬戸地区の製氷施設を整備	54,000
プレミアム付商品券発行の支援	6,200

3月定例議会の報告について

平成22年度伊方町一般会計補正予算(第6号)が3月定例会で承認されました。

今回の補正予算額は9,584万円で、累計101億2,292万6千円となりました。国の補正予算で創設された地域活性化交付金・きめ細かな交付金事業及び住民生活に光をそそぐ交付金事業などが盛り込まれています。

一般会計補正予算(第6号)の主な事業

(単位：千円)

科目	事業内容	予算額	
総務費	地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金事業 住民生活に光をそそぐ基金積立金	4,500	
民生費	地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金事業 老人デイサービスセンター修繕事業	13,830	
衛生費	子宮頸がん等予防接種委託	718	
	地域活性化・きめ細かな交付金事業 伊方斎場空調整備事業 診療所空調機更新事業	1,420 14,175	
	水道事業会計補助金	27,263	
土木費	地域活性化・きめ細かな交付金事業 町道維持補修事業 レッドウイングパーク遊具修繕事業 集会所修繕事業	81,000 7,302 4,173	
	教育費	地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金事業 三崎のアコウ保存計画事業	3,221

町内の第一次産業の新しい担い手を育成するため

「伊方町新規就業者支援対策事業」がスタートします!

新規就業者の研修期間中、月額5万円又は10万円の補助金を支給

※ 補助要件等を満たす方に限ります。

山下町長より

低迷する町内の第一次産業の活性化は、町政の最重要課題です。
そのため、第一次産業の新しい担い手に対する経営安定の事業を創設しました。
この事業を有効に活用していただき、一人でも多くの意欲ある若者に町内の第一次産業に従事していただくことを期待します。

補助要件等

- (1) 就業者は、次の各要件のすべてに該当する者であって、審査会が適当と認めたものとします。
 - ア 新規学卒就業者及び新規参入者で、新たに農林水産業に就業した者
 - イ 町内に居住する者で、申請時に**18歳以上40歳以下の者**
 - ウ 土地、漁船等を所有している親族が伊方町内に在住している者、又は将来において所有する見込がある者
- (2) 本事業の対象となる研修は、3年以内とし、申請時に提出された就業計画に基づき実施しなければなりません。
- (3) **支援期間は3年以内とし、支援期間終了後7年以上就業する者**となります。
- (4) 補助金の交付を受けた者が、次のいずれかに該当するときは、その交付を取り消し、補助金の一部又は全部を返還していただくこととなります。
 - ア 支援期間中又は期間終了後7年以内に就業しなくなったとき
 - イ 不正な申請等があったとき

補助金の額

- (1) 親族の経営基盤を引き継ぎながら規模拡大及び経営改善を行う者
就業月額 5万円
- (2) 親族の経営基盤を全く引き継がず新規経営する者、又は親族が死亡等のため、代わりに新規経営する者
就業月額 10万円

問い合わせ先

詳細については、JAにしうわ(伊方支店(町見事業所)、瀬戸・三崎出張所)、三崎漁協、八幡浜漁協(支所)、八西森林組合又は伊方町産業振興課(農業支援センター)までお問い合わせ下さい。

私もお手伝いします!



農業振興研究員 二宮 福雄

愛媛県南予地方局総務県民課から4月1日付けで、伊方町に派遣されました二宮です。昨年度まで、八幡浜支局地域農業室の普及指導員として勤務していました。これから、伊方農業の振興発展について、産業振興課の職員として活動しますのでよろしくお願い致します。

伊方町消防団長に 溜池信次氏就任



伊方町消防団長
溜池 信次

就任あいさつ

平成23年4月1日付けを持
ちまして、伊方町消防団長に
就任しました溜池です。

町民の皆様及び各関係者の
皆様方には、日頃より伊方町
消防団に対しまして格別のご
支援、ご協力を賜りまして厚
くお礼を申し上げます。

さて、3月11日に発生した
東日本大震災は、地震、津波
そして、原子力発電所の事故
と未曾有の大災害となってお
ります。町民に信頼される消
防団を目指して、あらゆる災
害に対して想定外ではなく、
想定内とすべく、努力してい
く所存です。

皆様方のより一層のご理解
とご協力をお願い申し上げま
して、就任のごあいさつとい
たします。

- 伊方方面隊長 菊池 隼人
- 瀬戸方面隊長 佐々木繁彦
- 三崎方面隊長 出海 松壽

平成23年 消防表彰状並びに感謝状受賞者のお知らせ

平成23年3月20日付けで

消防活動に功績のあった方々
へ賞状や感謝状が贈呈され、
その栄誉が称えられました。

被表彰者をお知らせします。

(敬称略)

被表彰者の方々

消防庁長官表彰

功労章

- 寄 八神 (本部)
- 山木喜久男 (本部)

日本消防協会会長表彰

精績章

- 稲井 太郎 (本部)
- 松本 虎彦 (第13分団)
- 吉川 保吉 (本部)
- 寄 八神 (本部)
- 清家 稔 (第2分団)
- 清水健次郎 (第2分団)
- 二宮 誠司 (第5分団)
- 吉川 栄作 (第7分団)
- 水野勢都夫 (第9分団)
- 山本 先一 (第10分団)
- 横山 忠文 (第12分団)

愛媛県知事表彰

功労章

- 出海 松壽 (本部)
- 大本 英人 (本部)
- 木村 祐三 (本部)
- 浅野 恒吉 (第10分団)

愛媛県消防協会会長表彰

竿頭級

伊方町消防団

功績章

- 浪下 直也 (第4分団)
- 松本 綱光 (第9分団)
- 筒井 長衛 (第10分団)

勤続章

- 堀内 民夫 (第1分団)
- 市尾 光紀 (第2分団)
- 川上 大作 (第2分団)
- 井上 正樹 (第3分団)
- 篠澤 隆之 (第3分団)
- 川内 浩二 (第4分団)
- 池田 昌保 (第4分団)
- 山下 博文 (第5分団)
- 井上 勝彦 (第6分団)
- 村上 友宏 (第8分団)
- 阿部 友樹 (第8分団)
- 久世 忠治 (第9分団)
- 西谷 誠司 (第10分団)
- 宮松 傳司 (第10分団)
- 平尾 要二 (第10分団)
- 其田 孝 (第11分団)
- 阿部 竜二 (第11分団)
- 中村 友則 (第13分団)
- 中村 武彦 (第13分団)
- 小林 禎久 (第13分団)

八西消防団連合会長表彰

特別功労賞

- 岡田 和也 (第3分団)
- 高月 芳人 (第3分団)

町長表彰

団体 第3分団3部

個人

- 篠川 俊一 (第3分団)
- 辻 泰光 (第3分団)
- 篠澤 国昭 (第3分団)
- 上村 高司 (第1分団)
- 泉 信太郎 (第1分団)
- 菊池 之成 (第1分団)
- 畑中 保人 (第1分団)
- 木戸文一郎 (第2分団)
- 川上 大作 (第2分団)
- 井関恵一朗 (第2分団)
- 兵頭 信之 (第3分団)
- 櫻谷 広 (第3分団)
- 上田 伸明 (第3分団)
- 堀内 俊一 (第4分団)
- 井上 光久 (第4分団)
- 山瀬 和樹 (第5分団)
- 山本 達也 (第6分団)
- 牛尾 元宣 (第8分団)
- 佐々木智博 (第8分団)
- 山本 宏貴 (第9分団)
- 河野 良直 (第9分団)
- 谷川 孝広 (第10分団)
- 梶原 章太 (第10分団)
- 清水 剛 (第11分団)
- 渡辺 康則 (第11分団)
- 阿部 孝幸 (第11分団)
- 小西 直人 (第12分団)
- 宇藤 透 (第12分団)
- 磯崎 一也 (第13分団)
- 三浦 文靖 (第1分団)
- 山口 勝 (第2分団)
- 渡邊 強義 (第2分団)
- 居村 裕也 (第2分団)
- 阿部 定生 (第3分団)
- 森元 俊介 (第4分団)
- 阿部 智 (第4分団)
- 堀江 勝明 (第4分団)
- 櫻尾 考治 (第5分団)
- 高藤 哲治 (第6分団)
- 木村 林栄 (第6分団)
- 二宮 尚吾 (第6分団)
- 増田 慶庫 (第6分団)
- 佐々木富士隆 (第8分団)
- 濱田 徹 (第9分団)
- 松澤 祐耶 (第10分団)
- 荒川 兼次 (第10分団)
- 竹本 健吾 (第11分団)
- 片岡 智之 (第13分団)

町長感謝状

本部功労者

堀田 一郎 様

高領寄付者 四国電力株式会社 様

堀内 利和 様

山口 正司 様

消火功労者 山上 勝雄 様

人事異動のお知らせ

4月1日付けで職員の見動がありました。主任級以上の異動職員を掲載します。(機構改革のため、課・室の長は全員掲載し、課・室の名称変更があった場合も掲載します。)

総務課

課長(兼)人権対策室長

岡市 徳広
山本 桂二

政策秘書室

主任 脇田 玉枝
主任 菊池 拓也

政策推進課

課長(兼)政策秘書室長

坂本 明仁

政策秘書室

主任 脇田 玉枝
主任 菊池 拓也
主任 原子力対策室 中田 克也
主任 伊方原子力広報センター派遣 谷村 栄樹
課付主任 清水 栄造

危機管理室

室長 橋本 泰彦
専門員 谷口 良二
主任 阿部 茂之

町民課

課長(兼)住民生活室長

篠澤 武

人権対策室

主任(兼)新川会館主任 下向 栄治
八西地域総合情報センター派遣 林 栄作

財政課

課長(兼)財政管理室長

中村 昭
菊池 暁彦
菊池 嘉起
上田 時茂
室長 室長
専門員 専門員

税務室

町見出張所 堀口 幸作
出張所長 脇田 慎弥
主任 脇田 敬仁

福祉課

課長 中里 政明

福祉対策室 小野瀬博幸
室長 井上 充彦
専門員 専門員

保育所

加周保育所主任保育士 阿部 直子
三机保育所主任保育士 宮本 悦子
大久保育所主任保育士 松本恵理子
三崎保育所主任保育士 金森真知子
二名津保育所主任保育士 大本 一子

保健介護課

課長(兼)介護保険室長

吉川 文教
課付課長(兼)中央保健センター所長(兼)瀬戸保健センター所長(兼)三崎保健センター所長 近田 三郎
中央保健センター主任 高石 洋子
主任保健師 菊池 純子
主任保健師 米澤 真紀
主任栄養士 岩村 千恵

商工振興室

細川幸登茂
専門員 阿部 竹子

地域振興センター

所長(兼)事務局長及び首席研究員 兵頭 達也
農林水産振興室 大野 金能
室長 二宮 福雄

農業普及員

(※愛媛県から派遣)
農業支援センター 大野 信幸
室長 篠澤 仁人
主任 農業委員会事務局 三好 正弘
主任 農業委員会事務局 三好 正弘

建設課

課長

小田 鉄夫
地域整備室 黒田徳太加
室長 石寄 恒子
専門員 寺谷 哲也
専門員 西内 敏勝
主任 三好 利文
主任 建築住宅室 片岡 孝弘
室長 井上 憲佳
専門員(公営住宅監理員) 井上 憲佳

瀬戸総合支所

支所長 三好 賢治
地域住民室 井上 利彦
室長(兼)四ツ浜出張所長 阿部 源一
主任 清水 浩二
主任 松田 法子
主任 亀井 恵美

地域振興室

大塚 伸弥
主任 山本富久恵
主任 山藤 一也
主任 三好 要

三崎総合支所

支所長 松本 充範
地域住民室 大田 甚好
室長 宮崎八栄子
専門員 梶原 知樹
専門員 音地 純代
主任 宅見 敬子
主任 山田三二美

地域振興室

室長 中川 武明
主任 中村 治美
主任 山本 初美
主任 宮本 寛

上下水道課

課長(兼)下水道室長 上田 充宏
室長 谷口 誠
主任 由中 信安

下水道室

室長 宮本 博
主任 川内 一子
専門員 後藤 松夫
専門員 富永 正司
主任 辻 龍彦

会計管理者

会計室 堀口磨理子
室長 梶田 雄二

主任 伊井喜美栄

議会事務局

事務局長 大橋 伴久
専門員 中井 香織

教育委員会事務局

事務局長 門田 光和
学校教育室 室長(兼)伊方学校給食セン
ター所長 山本 忠男
専門員 志賀 一重

生涯学習室 室長(兼)町見郷土館長(兼)
生涯学習センター

所長 大森 貴浩
主任 井上 恵隆

主任 山内 清秀

図書館 館長 前田 利孝

中央公民館 館長(兼)町見公民館長(兼)
二見分館長

主任 中田 信幸
梶原 喜美

瀬戸公民館 館長(兼)四ツ浜公民館長(兼)
瀬戸町民センター所長

主任 中村 修二
山本 幸二
大塚 浩美

専門員 井上 三郎

三崎公民館 館長(兼)二名津分館長

主任 松本真須美
山本壽美子

主任 井上 三郎
松本真須美
山本壽美子

新規採用職員を紹介します



図書館
稲田 美樹
松山市出身



福祉課
中川 莉映子
大浜出身



中央保健センター
松下 香葉子
仁田之浜出身



政策推進課
重岡 春香
田之浦出身



産業振興課
渡辺 裕哉
豊之浦出身

保育所の園庭開放を実施します

子育て支援の一環として、保育所に入所していない未就学児童とその保護者を対象に保育所の園庭を開放します。交流の場としてぜひ、ご利用下さい。

実施保育所 伊方保育所(湊浦)

実施日時 毎週水曜日 10:00 ~ 11:30

※雨天時及び保育所行事の関係で中止又は日時を変更する場合がありますので、事前にご確認の上、お越し下さい。

- 対象者** 就学前の未就園児童とその保護者
- 内容** 園庭及び遊具等の開放
子育て相談(所長が可能な範囲で対応します)
- 事業開始** 平成23年5月から
(5月の開放予定日は 11日・18日・25日です。)
- その他** ①事前予約及び利用料は不要です。
②必ず保護者同伴でお越し下さい。
③保育所内での喫煙及び飲食は禁止です。
④紙くず等のゴミ類は、必ず持ち帰って下さい。

問い合わせ先

伊方保育所 TEL 38-0509
伊方町役場福祉課福祉対策室 TEL 38-0211(代表)



新しいはしご車を披露

八幡浜消防署に30m級はしご車配備



3月29日、役場前駐車場で八幡浜消防署に新しく配備されたはしご車が披露されました。

このはしご車はこれまでのはしご車が更新時期を迎えたため、新しく配備されました。

管内に387棟ある中高層建築物における火災に対して万全の体制を維持し、住民の身体及び財産を守るための活用が期待されます。

なお、このはしご車については消防署のページ(14ページ)にも掲載していますので、ご覧ください。

発電所の安全性を説明

千葉昭四国電力社長が山下町長を訪問



四国電力株式会社の千葉昭社長は3月23日、山下町長を訪問し、伊方発電所の状況を説明しました。

これは、震災での福島原子力発電所の事故を受けて、地震や津波に対する伊方発電所の現在の対応状況及び発電車を配備したことやこれからの対応等を説明するものです。

千葉社長は、町長訪問の後、ビジターズハウスで記者会見を行い、四国電力の社員が八幡浜市と伊方町の約2万1000戸を訪問して説明することを表明しました。

地域のために活動

商工会三崎支部青年部が社会福祉協議会に車いすを寄贈



社協三崎支所の玉里支所長(左)と青年部の田村さん(右)

3月17日、伊方町商工会青年部三崎支部は伊方町社会福祉協議会三崎支所に車いす3台を寄贈しました。

この車いすは、4月から商工会の各青年部(伊方、瀬戸、三崎)が統合されることに伴い、三崎支所青年部の余剰金で購入したものです。

支部長の田村義孝さんは、「余剰金をどうするかと話し合った結果、地域のために使いたいという意見があり、今回の寄贈となりました。」と話していました。

車いすを受け取った社会福祉協議会三崎支所の玉里支所長は、「立派な車いすをありがとうございます。今後は大切に使用させていただきます。」と感謝していました。

田村さんは、「今後も子どもやお年寄りが楽しめる行事などを行い、地元を盛り上げていきたい。」と今後の抱負を語っていました。



保育所入所式



4月5日から6日にかけて町内の各保育所で入所式（二名津保育所は進級式）が行われ、57名の園児が入所しました。全員は掲載できませんが、各保育所の様子をお知らせします。

大浜保育所



伊方保育所



九町保育所



加周保育所



三机保育所



塩成保育所



川之浜保育所



大久保育所



三崎保育所



二名津保育所





初めての誕生日 (5月生まれ)

初めての誕生日を迎えるお子さんを紹介するコーナーです。



三崎
井上真名佳
ちゃん



いつも元気なマナちゃんへ。これからもその笑顔で多くの人に幸せを運んでくださいね。
栄治パパ・真紀子ママより

湊浦
浦戸龍之介
ちゃん



つよくたくましく育ててね♪

洋幸お父さん
美緒お母さんより

向地区
大山玲来
ちゃん



泣き虫だけどこれからも笑顔で毎日送るおネ

徹パパ・訓子ママより

中之浜
三浦遙真
ちゃん



遙くんいつもやさしい笑顔がありがとう。渚桜姉ちゃんといつまでも仲良くね。
彰久パパ・理香ママより

名取
坂本清愛
ちゃん



清見が大好きな清愛ちゃん。元気で明るい子に育ててね。

徳之パパ・みゆきママより

大成
古田朱李
ちゃん



しゅりくん、お兄ちゃんと仲良く元気に育ててね。

真勝パパ・久美子ママより

湊浦
中村晃也
ちゃん



お兄ちゃんと仲良く元気に大きくなってね

和倫パパ・真希ママより

川之浜
阿部華心
ちゃん



明るくて、優しく、たくましいかわい子にな〜れ♡
欲張りすぎかな…💧

友樹パパ・千賀ママより

中之浜
門田莉空
ちゃん



いつもにこにこ笑顔の莉空くん。これからも2人のお姉ちゃんと仲良くね。

泰寛パパ・千由希ママより

チャイルドシートの購入補助制度について

町内業者からチャイルドシートを購入する場合に限り、半額(限度額15,000円)を補助する制度があります。詳しくは伊方町役場総務課(☎38-0211)にお問い合わせください。

シリーズ年金 前納による割引制度について

国民年金保険料を前納する場合の期間及び納付すべき額につきまして、厚生労働省告示により定められました。保険料は前年度に比べて、80円引き下げられました。

また、口座振替で前納することもできます。口座振替で前納すると更にお得です。希望される方は、金融機関・郵便局等の窓口で、お早めにご手続きをしてください。

平成23年度	1カ月分	6カ月分	1年分
現金支払(毎月)	15,020円	90,120円	180,240円
現金支払(前納)	—	89,390円 【割引額：730円】	177,040円 【割引額：3,200円】
口座振替(前納)	14,970円 【割引額：50円】	89,100円 【割引額：1,020円】	176,460円 【割引額：3,780円】

日本年金機構が定めた期間の末日までの全期間を納付月内に一括して納めた場合にも割引になります。

※口座振替による前納の方が割引率が有利になります。なお、口座振替の毎月納付には「当月末振替」と「翌月末振替」があります。「翌月末振替」には割引はありません。

※クレジットカード支払については、現金前納(6ヶ月・1年分)と同じ割引額になり、毎月支払には割引はありません。

【問い合わせ先】 宇和島年金事務所 0895-22-5440・ねんきんダイヤル 0570-05-1165

5月の宇和島年金事務所出張相談日(場所：八幡浜商工会議所)は5月9日(月)・27日(金)(10時～15時30分)です。

消費者だより 震災に便乗した悪質商法にご注意

震災に便乗したトラブルについて

このたびの東日本大震災の影響により、全国的に震災に便乗した悪質商法や詐欺が発生しています。県内においても義援金詐欺が発生するなど悪質商法等の被害拡大が懸念されます。

被害にあわないために

☆公的な制度については、必ず関係自治体に確認しましょう。

☆義援金を送る場合は、確かな団体、また振込口座が正規のものであるかを確認して下さい。

このほか、不安をあおるチェーンメールなど震災に関連する様々な情報に惑わされず冷静に対応しましょう。何か心配なことがありましたら下記の相談窓口までご相談下さい。

【消費生活に関する相談窓口】

伊方町役場 町民課住民生活室 TEL 38-2653 愛媛県消費生活センター TEL 089-925-3700
瀬戸総合支所 地域住民室 TEL 52-0114 三崎総合支所 地域住民室 TEL 54-1116

《愛媛県消費生活センターからのお知らせ》 愛媛県消費生活センターリニューアル!!

このたび、愛媛県消費生活センターが気軽に利用できるセンターに生まれ変わりました。相談者のプライバシーを守るため個室の相談コーナーを設置しました。

また、消費者のみなさまにパネル展示などでわかりやすく暮らしに役立つ情報を展示しています。さらに、テスト室も整備し簡単なテストに対応できるようになりました。ぜひ、ご活用下さい。

消費者情報プラザ



2011

5月

消防署からのお知らせコーナー



新30m級 はしご車配備!

あらゆる火災・事故現場において安全・スピーディな救助活動が行えるはしご車に更新されました。

従来のはしご車では困難だった電線や樹木などの障害物を避けて上から建物に接近したり、フェンス等に囲まれたビルの屋上での救助活動が可能になりました。

河川での水難事故の場合にも安全な地点からはしごを伸ばすことにより、被災者を安全に救助することができます。



全長：約10.7m
全高：約3.6m
全幅：約2.5m
はしごの長さ：約30m

管内の火災・救急概況

平成23年3月31日現在

地区別	火災	救急
八幡浜地区	5	372
保内地区	1	98
伊方地区	1	61
瀬戸地区	1	27
三崎地区	1	32
三瓶地区	1	64
合計	10	654

消したはず 決めつけしないで もう一度 (平成23年度全国統一防火標語)

八幡浜地区消防署

本署 22-0119 第一分署 53-0311

第二分署 36-3119 第三分署 33-3349

住宅用火災警報器・消火器等についての情報

<http://fd-yawatahama-ehime.jp/index.php>

モバイル版
Webサイト



その他の情報は八幡浜地区消防Webサイトをご覧ください

大手検索サイトから「八幡浜消防」で検索

三崎高校だより

※平成二十三年度入学式※

4月11日、多くの来賓や保護者の方が見守る中、36名の新入生が三崎高校への仲間入りをしました。

新入生代表宣誓では、阿部美香さんが、高校生活を始めるにあたっての抱負や決意を力強く述べました。最初は緊張した面持ちだった新入生も、これから始まる高校生活の希望や期待で胸を膨らませ、輝いた表情を見せていました。

また、来賓の方々より心のこもった御祝辞をいただきました。新入生一同、多くの方々に支えられて今日を迎えられたことに改めて感謝し、喜びを新たにしました。



※入寮式※

入学式に引き続き、速水寮では新入生を迎えて入寮式が行われました。

校長あいさつでは、三崎高校での学校生活に早く慣れ、寮生活を自己の成長につなげてほしいという、入寮にあたっての心構えが述べられ、新入生は真剣に聞き入っていました。

寮関係者の協力を得ながら自立した生活を送ることを誓い、寮生全員が気持ち新たに、新生活のスタートを切りました。



※対面式※

4月12日、新入生と在校生の対面式が行われました。

新入生代表あいさつでは、代表の村井祐里奈さんが、在校生の歓迎への感謝の気持ちと、これからの高校生活への決意を述べました。

式の最後には、共に協力し合って三崎高校をより良い学校にしていこうことを誓い、村井さんと生徒会長の清水司君が固く握手を交わしました。



※離任者紹介※

3月31日をもって、6名の教職員が異動いたしました。三崎高校在職中は、保護者の方を始め地域の方々には様々な面でお世話になり、ありがとうございました。

(教科・新任校の順)

- 大浦 哲雄(校長・新居浜商業)
- 田中 伴正(教頭・宇和島南中等)
- 横田 亜矢(国語・大洲)
- 三原 一郎(数学・みなら特別支援)
- 飯森 隆道(理科)
- 土手内 広樹(事務・松山商業)
- 竹内 秀樹(業務員・川之石)

※新任者紹介※

今年度より新たに5名の教職員が三崎高校に勤務することとなりました。学校や地域に早く慣れ、力を尽くして参りますのでどうぞよろしくお願いたします。

(教科・前任校の順)

- 堀川 映子(校長・松山南砥部分校)
- 羽浦 賢司(教頭・宇和)
- 阿部 太(国語・宇和島南中等)
- 山本 誠治(事務・中予教育事務所)
- 川内 利一(業務員)



※PTA総会(参観授業)のお知らせ※

5月8日(日)にPTA総会を開催いたします。当日は人権・同和教育ホームルームの参観授業と人権・同和教育講演会を行います。

保護者の方々を始め、地域の皆様もぜひお越しください。

介護保険シリーズ 52



地域密着型サービス

住み慣れた地域での生活を支えるためのサービスです。原則として利用者は伊方町民に限ります。

地域密着型特別養護老人ホームってなに？

～住み慣れた地域で暮らし続けたい～

どんな施設？

地域密着型サービスのひとつ。入所定員が29人以下の小規模な介護老人福祉施設です。食事、入浴、排せつなど日常生活の介護、機能訓練、健康管理などのサービスを受けることができます。

どんな人が利用できるの？

事業所のある市町村の被保険者で、要介護1から要介護5の人が利用できます。



特徴は？

施設がある市町村の住民のみが入所の対象です。そのため最大のメリットは住み慣れた地域での生活を続けられることです。また規模が小さいため家族的で親密なサービスを受けることができます。通常型とユニット型があります。

*平成24年に開設予定の三崎つわぶき荘は、地域密着ユニット型特別養護老人ホームです。

ユニット型とは？

施設の居室は全て個室です。個室を10人程度の小グループに分け、それぞれを一つのユニット(生活単位)にします。ユニットごとに食事や談話スペースがあり家庭的な雰囲気の中で他の入居者と日常生活を送ることができます。個人の生活空間と他の入居者との交流空間の両方があることで入居している方のストレスを減少できます。

利用料は？

サービス利用料 + 居住費 + 食費 + 日常生活費等 = 自己負担

① 標準的なサービス利用料自己負担額(1ヶ月を30日として)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
ユニット型	20,070円	22,200円	24,300円	26,430円	28,230円

☆ オムツ代は、サービス利用料に含まれます。

☆ サービス利用料の自己負担額の合計が高額になり、一定額を超えたときは、超えた分が「高額介護サービス費」として支給され、負担が軽くなります。

② 居住費・食費・日常生活費等

上記のサービス費の自己負担のほか、居住費・食費・日常生活費(理美容費等)がかかります。

☆ 所得の低い方に対しては、施設利用が困難とならないように、申請により居住費と食費の負担軽減ができます。



★介護・高齢者福祉サービスの利用などに関わる相談は、保健介護課・地域包括支援センター(TEL 38-2652)まで



保健センターでは、皆さんが健康づくりをすすめていくためのお手伝いをしています。

心の健康相談ご案内

ストレス等から心の健康に不調をきたす方が増えていきます。気分が沈みがち・眠れない等、心のSOSに気づいたら、早期に専門家に相談することをおすすめします。保健センターでは下記の通り、身近な相談の場として「心の健康相談」を実施します。相談に応じるのは、精神科医師です。認知症等についての相談や家族からの相談も受け付けますので、お気軽にご利用下さい。

(相談内容) 気分が落ち込む、眠れない・意欲、気力がわかない・物忘れがひどくなった等。
心の健康に関する相談

場 所	開催予定日	時 間	担当医師
中央保健センター	奇数月 第3金曜日	13:30 ～14:30	双岩病院 廣田医師
瀬戸町民センター	5/26、9/29、 1/26	15:30 ～16:30	チヨダクリニック 渡辺医師
三崎総合支所	偶数月 第3金曜日	13:00 ～14:00	双岩病院 廣田医師

《5月の小児科初期救急診療当番医》 診療時間 9:00～17:00 ※は18:00まで

日	医療機関及び担当医師名	所在地	電話番号
1	八幡浜急患センター※ 中原 務	八幡浜市大平	0894-24-1199
3	おおむら小児科 大村 勉	内子町城廻	0893-44-7117
4	守口小児科※ 守口 潤	八幡浜市産業通	0894-24-7770
5	大洲ななほクリニック 戒能 幸一	大洲市東若宮	0893-25-7710
8	山下小児科 山下 万浩	西予市宇和町伊賀上	0894-62-6801
15	ごとう小児科 後藤 悟志	大洲市東大洲	0893-23-0510
22	八幡浜急患センター※ 阿部 芳久	八幡浜市大平	0894-24-1199
29	さわい小児科 澤井 稔	大洲市中村	0893-24-7530

- * 都合で日程が変更になることがありますので、該当月の広報の中の「保健センターだより」をご覧ください。
- * 秘密は厳守致します。相談料は無料です。
- * 相談は個別相談となっております。又、予約制となっておりますので、事前に保健センターへご連絡下さい。



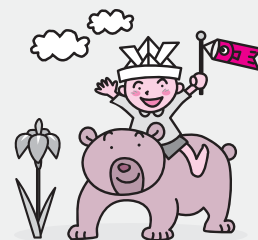
《5月の行事予定》

()は会場、開始時間

全 町 対 象

11日 1歳6ヶ月児健診(中央保健センター(伊方地域の方13:00～ 瀬戸・三崎地域の方12:45～))		
伊 方 地 域	瀬 戸 地 域	三 崎 地 域
12日 ポリオ(九町診療所13:15～)	19日 ポリオ(瀬戸診療所14:00～)	14日 井野浦健康まつり
18日 なかよし広場 (中央保健センター10:00～) 育児相談 (中央保健センター13:00～)	20日 たんぽぽクラブ (瀬戸町民センター9:00～)	(井野浦集会所9:00～)
19日 オレンジ会 (オレンジ作業所9:30～)	24日 胃がん検診 (田部農林漁家 婦人活動センター7:30～)	19日 清見クラブ (三崎公民館9:30～)
24日 特定健診、健康診査、胃がん・ 大腸がん・肺がん検診 (中浦集会所7:30～)	25日 胃がん検診 (神崎児童待合所前7:30～)	20日 わんぱく広場 (三崎保健センター9:30～)
25日 特定健診、健康診査、胃がん・ 大腸がん・肺がん検診 (川永田コミュニティ センター7:30～)	26日 胃がん検診 (川之浜社会教育会館 7:30～)	24日 ポリオ (三崎保健センター13:00～)
26日 特定健診、健康診査、胃がん・ 大腸がん・肺がん検診 (JA町見支店7:30～)	27日 胃がん検診 (大江四叉路7:30～)	26日 松ふれあい広場 (松集会所13:30～)
27日 特定健診、健康診査、胃がん・ 大腸がん・肺がん検診 (豊之浦集会所7:30～) 心の健康相談 (保健センター13:30～)	30日 胃がん検診 (足成堀切7:30～)	30日 婦人がん・骨粗鬆症検診 (三崎保健センター12:00～)
31日 ポリオ (中央保健センター10:30～)	31日 にここ広場 (瀬戸町民センター9:30～)	

伊方町中央保健センター TEL38-1811
瀬戸保健センター TEL57-2113
三崎保健センター TEL54-1771



協力し合いながら東北の復興に努めよう

3月11日の大震災は日本の東北地方にとって甚大な被害をもたらしました。被害を受けなかった日本の各地でも様々な影響を感じられました。そして海外のニュースで最も強調されていたのは、福島原発の事故のことでした。現場と離れていればいるほど、いろいろな情報が交錯していたようでした。

私の外国人の知り合いは皆、毎日家族や友人から心配の連絡が入ってきました。日本に残る人が多い中、母国に帰国する人もいました。また、大好きな日本のために何かしようと決心した人も出てきました。

先日、伊方町の姉妹都市、レッドウィング市からメールが届きました。レッドウィング姉妹都市委員会は伊方町と協力して被災地への救援をなんらかの形でしたいということでした。



レッドウィング姉妹都市委員会からのメール

レッドウィング姉妹都市委員会の会長として、日本の国民に貢献できることをお尋ねしたいので手紙を書きました。姉妹都市委員会では、一人一人が様々な救援団体に義援金を出すよりも、伊方町として行われている救援事業へ、伊方町と協力し合ったり参加したりした方が有意義で、心のこもったものだと考えられています。レッドウィング市の消防団も協力したいそうです。彼ら消防士は、伊方町の消防団の親切さに大変感動したそうなのです。お互いの消防団が本当の絆を作れたのではないかと私は感じます。

伊方町の努力に貢献することができない場合は、私たちが義援金を出せるなど、一緒に協力できるような日本の団体を御紹介いただけませんか。

この大変な時期に、私たちは伊方町民と全ての日本国民に深い同情を禁じ得ません。私たちは援助のできる何らかの方法があることを願っています。よろしくお願ひします。

Thomas E. Bruce

レッドウィング姉妹都市委員会伊方町委員会会長ブレイズ・トマス

ほかにも、様々な活動が行われています。以下の表には、主に全国JET参加者や、海外の元JET参加者が実施している活動を紹介いたします。日本は本当に、友だちに恵まれていると思います。

被災地救援活動	
①	都道府県で行われる救援活動及びボランティア活動の情報提供
②	「MAN Up for Japan」: JET参加者が最低限1万円を献金するようにフェイスブックに登録するイベント
③	NGO「ピースポート」: 宮城県石巻市の再建に努めるボランティアを養成し監督する取り組み
④	「5 to Survive」: 募金のために、4月10日15時11分から5キロを走る各地で行われるイベント
⑤	「3,000 Letters for Japan」: 世界中から被害者の子どもたちへ明るくて、希望や愛情を込めた手紙を届ける事業
⑥	「Kansai Cares」: 大阪の心斎橋周辺で義援金や物資を集める事業。
⑦	「Write for Tohoku」: 日本の美しさと日本人の協力の心についてのeブックを作るために、作文や写真を集めています。収益は日本赤十字社に寄付。
⑧	「A Night for Nippon: Japan Relief Benefit」: 元JET参加者(シカゴJETAA)が実施する慈善会、4月9日。

ワンポイント
英語

マンアップ
Man up!

意味

- ・しっかりしろ!
- ・[男性が]毅然とした態度を取る
- ・責任を持って正しいことをする

愛媛県ALTチャルマーズさんが考えた「Man up for japan」: は、日本語の万(円)と英語のManとの言葉遊びです。

充実！GTインストラクター養成講座



GTインストラクター研修の様子

佐田岬ツーリズム協会では、3月22日・25日・30日の3回に渡り、瀬戸アグリトピアにて、ツーリズム事業の普及と活発化を目的に「GTインストラクター養成講座」を開催しました。

当講座は、インストラクターに最低限必要となる知識を身に付けていただき、全講習を受けられた方には、協会認定インストラクター証を発行するといった内容で、延べ47名の参加をいただきました。

参加者からは、「楽しく学べ、よく理解できた」、「今後にも活かそう」との声が聞かれ、今回は13名の方がインストラクターとして認定されました。

今後、協会として様々なツアー企画し、インストラクターに認定された方々が活躍できる機会を増やしていきたいと思っています。また、引き続きこのような場を設けていきたいと考えていますので、興味のある方はぜひ参加してみてください。お待ちしております。

○ 講座内容

第1回「インストラクターの役割、必要性、体験指導方法を学ぶ」

講師：水本直樹(GTインストラクター、協会職員)
参加者：18名

第2回「インストラクターの責任・安全対策、万が一事故が起こった場合の応急処置方法を学ぶ」

講師：消防署職員(4名)、水本直樹
参加者：15名

第3回「実際に現場に出て、インストラクターの仕事を体験する」

講師：土居裕子氏(GTインストラクター)、水本直樹
参加者：14名



応急処置の講習風景



フィールドワークの様子

※当事業は、「地域雇用創造推進事業」を活用して実施しました。
(主催：八西・大洲・喜多地域雇用創造促進協議会)

■佐田岬伝説紹介⑬



むかし、むかし、ちょっとバカの息子が嫁さんをもらいました。嫁さんをもらったので、嫁の里へ初入りをする事になりました。

嫁はどうかして、婿のバカを隠そうと思っていたので、こう言いました。「うちのお父は家を建てたけん、家の造作でも褒めてくれたらよいでなあー。」すると婿は「ふんふん。」とうなずきました。それから嫁はもう一つ婿に教えてやりました。「それからなあ、大事な床柱に一ところだけ節穴があるけん、神さんのお札でもでも貼ればよいと言えお父が喜ぶわい。」と言いました。婿は、それを聞くとまた「ふんふん。」と言いました。

いよいよ初入りをする事になって、婿は嫁と一緒にみやげ物を持って、嫁の里へ行きました。婿は教えられたとおりに「これは、なかなか、ええ造作だすらい。」と

言うと、父は「婿はちいっとバカじゃとおもうとったに、これはええ婿じゃわい。」と感心していました。しばらくして、座敷へ通ると、床柱に節穴がありました。婿はここぞと思って「ここへ神さんのお札でも貼ればええ。」と言いました。父は、それを聞いて、ますます感心しました。「バカどころか、こんなええ婿もないぞ。」と言って、家中のあちこちを連れて歩きました。駄屋(牛馬の小屋)へ行くと牛がおりました。婿は「まことにけっこうな牛じゃ。足と足との間の穴へ神さんのお札でも貼ったらよいでなあ。」と言いました。それで、これはやっぱりバカな婿じゃということが分かってしまいました。

(参考：伊方町誌)



NPO法人 佐田岬ツーリズム協会 TEL.0894-54-2225

〒796-0801 愛媛県西宇和郡伊方町三崎692 伊方町役場三崎総合支所内 愛媛県知事登録旅行業第2-173号

飼い主のみなさまへ



狂犬病予防注射、 畜犬登録のお知らせです。

平成23年度の狂犬病予防注射と畜犬登録を次の日程で行います。

予防注射は年1回、登録は生涯1回となっています。

狂犬病は発症した犬は死亡してしまう病気です。また、噛まれた人も発症すると死亡してしまう怖い病気です。危害を防止するために必ず予防注射を受けてください。

料金（1頭につき）

- ・ 予防注射料 2,850円
- ・ 登録料 3,000円（すでに登録されている方は不要です。）

伊方地域

5 / 10 (火)	
大浜集会所前	9:25~9:50
中之浜バス停前	10:00~10:15
仁田之浜集会所前	10:25~10:50
豊之浦消防倉庫前	11:10~11:30
川永田コミュニティセンター前	13:30~14:00
伊方町役場前	14:10~15:00
5 / 11 (水)	
二見分館前(加周)	10:00~10:30
二見バス停前	10:40~10:50
町見公民館前	11:00~11:30
伊方越集会所前	13:15~13:30
亀浦集会所前	13:35~13:50
鳥津集会所前	14:20~14:35
大成集会所前	14:45~15:00

瀬戸地域

5 / 17 (火)	
小島(高月商店上)	9:30~9:40
志津集会所下	9:50~10:00
大江(農協前)	10:10~10:30
上倉集会所前	10:40~10:50
松之浜集会所前	11:00~11:05
瀬戸町民センター駐車場	11:15~12:00
塩成集会所前	13:10~13:40
足成集会所前	14:00~14:10
佐市集会所前	14:20~14:30
高浦(オー・エム・アイ)横	14:40~14:50
5 / 18 (水)	
神崎中道路	9:30~9:40
田部集会所前	9:50~10:00
高茂(谷本喜一郎氏宅前)	10:10~10:20
リゾート(向かいパーク)	10:30~11:00
四ツ浜出張所	11:10~12:00
川之浜社会教育会館前	13:30~14:00

三崎地域

5 / 24 (火)	
釜木(農協前)	9:30~9:40
平磯(農協前)	9:45~9:55
二名津集会所前	10:05~10:25
松(農協前)	10:35~10:45
明神集会所前	10:55~11:00
名取(学校の下)	11:15~11:30
名取集会所前	11:35~11:45
三崎(総合体育館前)	13:10~13:40
5 / 25 (水)	
井野浦集会所前	9:10~9:25
大佐田(農協前)	9:35~9:50
佐田(農協前)	9:55~10:05
高浦集会所前	10:15~10:30
三崎(赤坂中村電気倉庫前)	10:35~10:55
与侈(農協前)	11:10~11:20
串集会所前	11:40~12:00
正野(長浜菊池商店前県道)	13:10~13:25
正野(阿部達也商店前県道)	13:35~13:45
正野(野坂神社前)	13:55~14:05

- ・ 死亡や所有者の変更があった場合は、町民課・瀬戸総合支所・三崎総合支所へ連絡してください。
- ・ 持参するもの
 - 印鑑(畜犬登録をする方のみ)
 - ハガキ(畜犬登録をしている方のみ)
 - 料 金(つり銭のないようにご協力下さい。)
 - ※犬がフンをする場合がありますので、ウンチ袋を必ずご持参下さい。
- ・ 犬の性格や健康状態を把握していて、しっかりと犬を押さえられる方が会場に来て下さい。
- ・ 安全のため、小さいお子さんの同行は避けて下さい。
- ・ どうしても暴れてしまう犬には危険防止のため口輪の使用をおすすめします。

問い合わせ先 役場町民課 TEL 38-2653
 瀬戸総合支所 地域住民室 TEL 52-0114
 三崎総合支所 地域住民室 TEL 54-1116

伊方町国際交流協会からのお知らせ

国際交流協会 会員募集

伊方町国際交流協会では、町民の皆さんに国際化社会、国際交流に理解と関心を深めてもらい、国際感覚豊かな人材の育成と、積極的で広範囲な各種交流事業を展開していくため、協会の会員を募集します。

協会の主な活動内容は、中学生海外派遣事業及びレッドウイング市学生のホームステイ受入事業・姉妹都市友好親善団受入事業などの人物文化交流や語学教室(英語・中国語)です。

また、国際交流活動事業として各種イベントなどを行います。



- 会費(年額) 個人会費 1口3千円
- 法人会費 1口1万円 (何口でも可)

募集は随時行っております。希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

語学教室 受講生募集

伊方町国際交流協会では、多くの町民に英語に触れてもらい国際感覚をかん養するため、協会会員を対象に語学教室を開催します。どなたでも(学生可)受講することができますので、初心者の方もお気軽にご参加ください。

受講を希望される方は、伊方町国際交流協会事務局までご連絡ください。



- 期 間 平成23年5月～平成24年3月(週1回)
※7月中旬～8月上旬は海外派遣プログラムのため休講
- 参加費 無料(テキスト代 個人負担)
※協会会員の方が対象です。
- 応募締切 平成23年5月13日(金)
- 申込先 伊方町役場 政策推進課内 国際交流協会事務局

ク ラ ス	日 時	場 所	募 集 人 員
初 級 英 語	毎週火曜日 19:00～20:00	伊方町商工会 2階研修室	20名
中 級 英 語	毎週木曜日 19:00～20:00	伊方町商工会 2階研修室	20名
中 国 語	毎月1・3火曜日 19:00～20:00	伊方町商工会 2階研修室	20名

問い合わせ先

伊方町役場 政策推進課 TEL 38-2659 (内線312) FAX 38-1373

臨時職員(作業員)募集

応募要件

- ①地方公務員法第16条各号にいずれにも該当しない者。
- ②普通自動車免許を取得している者。
- ③現在失業中の方又は震災被災者の方。

募集職種及び採用予定人員等 下記のとおり

募集職種	建設課	
	軽作業員	特殊作業員
採用予定人員	3名	2名
期間	6ヶ月間程度	6ヶ月間程度
主な業務内容	枝の伐採、清掃、交通整理	特殊作業車操作・運転
給与等	日額9,900円を支給	日額14,400円を支給
問い合わせ先(直通)	社会保険及び労災保険等に加入予定 0894-38-2656	

●日額単価は労務単価の変動により変更あり

試験日 平成23年5月中旬

試験会場 伊方町役場 3階 会議室他

試験内容 書類審査及び面接

申込方法等

- ①各事業課または各総合支所で採用申込書を交付します。
郵便で請求する場合は、80円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(A4判のものが入る大きさ)を同封してください。
- ②必要書類
 - ・ 臨時的任用職員採用申込書
 - ・ 離職証明証(又は、これに代わるもの)
 - ・ 普通自動車免許の写し(コピー)
 - ・ 高所作業車運転資格を証明するもの(特殊作業員のみ)
- ③申込期限
平成23年5月10日(火)午後5時15分まで(採用申込書必着のこと)
- ④申込先
〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地 1
伊方町役場 総務課(役場2階)
TEL 0894-38-2655(直通)

採用通知等

- ①採用通知 平成23年5月下旬
- ②採用年月日 平成23年6月1日以降

臨時職員(看護師)募集

募集職種及び採用予定人員

看護師又は准看護師 1名

応募要件

- ①地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない者。
- ②昭和28年4月2日以降に生まれた者。(58歳まで)

試験の方法等

試験日 平成23年5月下旬

試験会場 伊方町役場 3階会議室他

試験内容 書類審査及び面接

申込方法等

- ①必要書類 履歴書、看護師免許証の写し
- ②申込期限 平成23年5月19日(木)
午後5時15分まで(必着)

採用 平成23年6月1日以降(瀬戸診療所)

任用期間 原則6ヶ月以内(更新あり)

給与等 伊方町臨時職員の給与規程等に基づき支給。
社会保険及び労災保険等に加入予定。

提出及び問い合わせ先

〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
伊方町役場 総務課(役場2階)
TEL 0894-38-2655(直通)

公営住宅入居者募集

募集住宅 1戸(久木尾団地4-1号室)

住所 伊方町湊浦738番地

申込期限 平成23年5月13日(金)午後5時まで

入居資格 以下の基準を満たす必要があります。

- ①現に住宅に困窮していることが明らかな者であること。
- ②現に同居し、または同居しようとする親族があること。
但し、以下の方につきましては、単身でも申込みできます。
 - ・ 60歳以上の方、若しくは昭和31年4月1日以前に生まれた方
 - ・ 障害(身体、精神等)のある方で1人で自立生活ができる方
 - ・ 海外からの引揚げ者で、5年を経過していない方
 - ・ DV被害者
- ③収入基準は、公営住宅法施行令第1条第3項の規定により、同居者全員の所得金額合計から同居者控除等を控除した額を12で除した額が、月額15万8千円以下の方
- ④本町に住所を有している者、若しくは見込みのある者または主たる収入を得るために町内に勤務している者であること。

⑤地方税等公共料金の滞納がない者

⑥暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6項に規定する暴力団員でないこと。

公営住宅の内訳

団地名	構造	階	間取		月額家賃	建設年度
			6畳	台所		
久木尾団地	鉄筋4階建	4	3	1	14,200~ 21,200円	昭和55年度

※家賃に共益費は含まれていません。

※入居する際には、町内に居住し、独立の生計を営み、かつ、入居を許可された者と同程度以上の収入を有する方が必要です。

※いずれの物件も家賃は収入により異なります。

※応募者多数の場合は、抽選会を行います。

問い合わせ先

伊方町役場建設課建築住宅室 TEL 38-2656

5月 暮らしのカレンダー

1日	
2月	
3火	憲法記念日
4水	みどりの日
5木	こどもの日 児童福祉週間～11日
6金	立夏 (犬・ねこ)
7土	
8日	母の日
9月	
10火	人権の日
11水	
12木	
13金	(犬・ねこ)
14土	
15日	
16月	
17火	
18水	
19木	
20金	給食サービス事業（町見地区） (犬・ねこ)
21土	佐田岬ふるさとウォーク2011
22日	
23月	
24火	
25水	佐田岬の自然スライド上映会（町見郷土館19：00～21：00）
26木	
27金	給食サービス事業（伊方地区） (犬・ねこ)
28土	
29日	
30月	
31火	

(犬・ねこ) 犬、猫引取り日（役場、瀬戸支所、三崎支所、町見出張所へ9時30分までに）

伊方町商工会瀬戸支所 事務所移転のお知らせ

4月25日から、伊方町商工会瀬戸支所は瀬戸総合支所1階に事務所を移転しましたので、お知らせします。

電話番号はそのままですが、FAX番号、住所は次のとおりです。

TEL・FAX 0894-52-0738

〒796-0502

愛媛県西宇和郡伊方町三机乙3003番地6

イベント中止・延期のお知らせ

ゴールデンウィークに開催を予定していた町内のイベントは、中止または延期となりましたのでお知らせします。

イベント名	開催予定日	状況
もも～もも～フェスティバル	4/29	中止
三崎豊漁祭	5/3・4	延期
佐田岬ふれあいまつり	5/3	延期
海のつどい	5/3	延期

なお、延期になったイベントの開催予定日は現在のところ未定です。詳しい日程が決まり次第広報紙及びホームページ等でお知らせします。

町内の各種相談事業開催日(5月分)

- 6（金） 行政相談所
伊方町民会館 13：00～17：00
- 10（火） 特設人権相談所
瀬戸町民センター 13：30～16：00
- 11（水） 心配ごと相談
伊方町民会館 13：00～17：00
- 17（火） 消費生活相談
役場1階 9：00～16：30
- 18（水） 当番司法書士事務所
三崎総合支所 13：30～16：00
- 20（金） 心配ごと法律相談・行政相談所
瀬戸町民センター 14：00～17：00
心配ごと相談
三崎保健福祉センター
9：30～12：00
- 27（金） 登記相談所
役場1階相談室
10：00～15：00
(但し正午～13：00を除く)

伊方発電所の状況

①運転状況について(平成23年3月末日現在)

伊方1号機(定格電気出力56万6千キロワット)
 定格熱出力一定で運転中
 伊方2号機(定格電気出力56万6千キロワット)
 定格熱出力一定で運転中
 伊方3号機(定格電気出力89万キロワット)
 定格熱出力一定で運転中



②3号機中央制御室の放射線測定モニタの指示上昇について

3月7日、通常運転中の3号機で、中央制御室内の放射線を測定するモニタの指示が一時的に1時間あたり約60マイクロシーベルト(警報設定値2.6)に上昇したことから、中央制御室内の「換気系隔離」信号が発信しました。その後、モニタ指示は低下し、通常値の0.2に戻り、仮設モニタによる測定値に異常がないことから換気系隔離を解除しました。既設モニタについては診断装置による診断の結果、異常は確認されていませんが、念のため仮設モニタでも常時監視を行うこととし、次回定期検査において詳細調査を実施することとしております。

③2号機使用済燃料ピット水中照明の取付けボルトの折損について

3月17日、通常運転中の2号機使用済燃料ピットエリアにおいて、使用済燃料貯蔵ピット水中照明の点検作業中に、照明を取付けているボルトの一部が折損していることを作業員が確認しました。調査の結果、折損したボルトに取付けていた座金は照明のポール下部の受け皿にあることと、ボルトの一部が使用済燃料ラックサポート部にあることを確認しました。使用済燃料への影響はありません。24日、ボルトを取り替えて復旧しました。

④1号機非常用ディーゼル発電機の燃料油貯油槽油面計の不具合について

3月26日、通常運転中の1号機非常用ディーゼル発電機1Aの燃料油貯油槽の油量を確認する油面計の指示に異常があることを確認しました。調査の結果、貯油槽内部に設置された油面計検出部に不具合があることを確認しました。なお、油量については必要量があることが確認されております。油面計の取替えについては燃料油の抜き取りが必要であることから、次回定期検査で取替えることとしております。

これらの事象について、町・県では、合同で立入調査を実施し、環境への放射能の影響がないことや、復旧の状況等を確認しました。

住民基本台帳の閲覧状況の公表

住民基本台帳法第11条第3項及び第11条の2第12項、住民基本台帳の一部の閲覧及び住民票の写し等の交付に関する省令第3条の規定に基づき、平成22年度の閲覧の請求がなかったことをお知らせいたします。

行政相談委員の委嘱について

4月1日付けで、総務大臣から行政相談委員として、田中発さん(伊方地域)、山下梅吉さん(瀬戸地域)、山下茂さん(三崎地域)が再委嘱されました。

行政相談委員は、町民のみなさんの行政に関する苦情や意見・要望をお聞きし、皆さんと役所などの間に立ち、公平・中立的な立場で相談ののってくれます。

相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご相談下さい。

平成23年度自動車税納期内納付キャンペーン 自動車税の納付期限は、 5月31日(月)です。

お支払いは、金融機関やコンビニなどでお願いします。

※ 納税通知書は5月10日に送付予定です。

納付できる場所

金融機関、コンビニエンスストア、県地方局・支局
 問い合わせ先、納税のご相談

南予地方局八幡浜支局税務室 TEL 22-4111

自動車税は、車検を受けるときに納めればよい税金ではありません。必ず期限内にお忘れのないよう、お納めください。

町内の交通事故(3月)	22年度
物損事故..... 11件	累計..... 125件
人身事故..... 0件	累計..... 24件
傷者..... 0人	累計..... 29人
死亡..... 0人	累計..... 0人

まごころ銀行

次の方々から社会福祉協議会「まごころ銀行」へ、善意のご寄附をいただきました。有意義に活用させていただきます。

- 三崎中学校生徒会 様
- 伊方町区長会 様
- 伊方町商工業協同組合 様

お礼

福井県にお住まいの山田千代香様から広報紙編集費用にご寄附をいただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

●伊方町の人の動き(平成23年3月末日現在) 増減事由は3月中



人口 11,420人 (-92人)



男 5,404人 (-44人)



女 6,016人 (-48人)



世帯 5,041世帯 (-15世帯)



出生 7人



死亡 21人



転入 43人



転出 121人

元気いっぱい！ 保育所だより

伊方保育所

今月から町内の各保育所を紹介します。



伊方保育所は入所園児72名で、町内では一番入所園児数が多い保育所です。入所園児は昨年度より10名増えました。

平成22年3月に現在の保育所が新築され、約180㎡の遊戯室があり、木のぬくもりが伝わる木造平屋建ての造りが特徴です。

園児の皆さんはかなり元気で、カメラを向けると「撮って、撮って。」と次から次へと立候補。運動場や部屋の中で賑やかに遊んでいました。一方小さな園児たちはおやつの時間。みんなおいしそうにおやつを食べていました。

とにかく元気いっぱいの伊方保育所。みんな仲良く楽しそうです。

編集後記

新年度となり、表紙とあわせて裏面もリニューアールいたしました。東日本大震災が発生し、支援の動きが全国で広がっています。また、被災地でも大勢の方が復興に向けて頑張っておられます。その姿に心打たれながら、明るい話題をお届けできるよう頑張りますので、よろしく願います。

(広報担当)

小学校の入学式は取材、高校の入学式は保護者として出席しました。物事の始まりというものは、何事でも身の引き締まる思いです。ふれあいかたの担当は3年目になりますが、心機一転みなさんに読んでもらえる紙面づくりに更に挑戦していきたいと思えます。

(ふれあい担当)



広報いかた

5月号

2011
No.074

編集 発行 伊方町 政策推進課

〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
TEL 0894-3810211